

## 石油連盟 2004 年（平成 16 年）10 大ニュース

### 石油需給

#### 1 . 原油価格が高騰

中国など世界需要の急拡大に対し、OPEC 生産余力が縮小  
国内石油会社の在庫評価益を押し上げ

#### 2 . 「長期エネルギー需給展望」中間とりまとめ策定

今後も石油は一次エネルギーの主役として評価  
石油代替政策のあり方、新エネルギーの定義を再検討することが明示

#### 3 . 「量から質への転換」の意識広がる

精製能力の更なる削減などにより、需給適正化が進展  
(04/3 月末：489 万 BD    05/3 月末見込み 477 万 BD)

#### 4 . 「石連週報」を更に拡充

東西別の生産および輸出入データ、製油所の実質稼働率を追加

### 環境対応

#### 5 . サルファーフリーガソリン、軽油の全国供給開始を正式決定（2005 年 1 月～）

世界に先駆けた業界の自主的取り組みに、東京都知事も高い評価

#### 6 . 環境税の導入論議に真っ向反対

「需要抑制効果」、「財源論」、「負担論」の 3 つの側面から反対  
政府税調答申でも来年度の導入を見送り

#### 7 . 脱税軽油撲滅に向けて地方税法改正

軽油引取税の脱税行為への罰則強化、脱税防止ガイドラインの作成

### その他

#### 8 . 国の資源開発、備蓄基地運営が民営化

石油公団廃止に伴い、独立行政法人「石油天然ガス・金属鉱物資源機構」発足

#### 9 . 新潟県中越地震被災地に支援活動を展開

暖房用灯油の無償提供など早期支援を実施  
石油の緊急時対応能力の高さを発揮し、ライフラインを確保

#### 10 . 石油連盟が組織改革

機能を重視した 8 委員会体制に移行、石油連盟事務局の機構改革